



2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンズミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 11 月第 2 例会 (2010.11.9) No.2873

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

る。

(2) 樋熊 紀雄会長挨拶

インターアクト週間に寄せて

11 月 5 日を含む 1 週間は「世界インターアクト週間」に定められており、2010 年度は 11 月 1 日～7 日が世界インターアクト週間です。インターアクト週間に当たり反省を込めてご挨拶を申し上げます。

ロータリーの伝統的な標語「各ロータリアンは青少年の模範」を実行する方法の一つが、インターアクト・クラブ (Interact Club: IAC) を提唱することであるといわれています。インターアクトは「インターナショナル」と「アクション」の合成語です。インターアクトクラブは、1962 年に理事会で採択された国際ロータリーの常設プログラムです。インターアクトクラブ (IAC) 入会の年齢資格は 12 歳から 18 歳の次世代の若者です。IAC の活動の目的は、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青年男女に提供することです。具体的な目標として指導力養成、友情、自己の完成を計ること、人格の成長、他人に対する思いやり、家庭と家族の重要性に対する認識を涵養すること、他人の権利尊重、職業の品位と職業は社会に奉仕する機会であることの認識、地域社会や国さらに世界の問題について知識と理解を深める機会の提供、そして地域での奉仕に参加を行なうようにロータリー・クラブが協力しましょうということです。地域の若者が IAC の基盤となることもあるようですが、日本では殆どが高校内に IAC が作られています。

世界で最初の IAC は 1962 年にアメリカ、フロリダ州のメルボルン高校に設立されました。新潟ロータリー・クラブ提唱の IAC は、1965 年 10 月 30 日新潟明訓高校で会員 15 名で発足しました。現在、133 の国と地域に 12,600 以上のインターアクト・クラブがあり、全世界に 291,000 人以上のインターアクト・クラブがあり、若者の情熱と活気に満ちた奉仕活動で力強いパワーを発揮しています。日本には 526 クラブがあります。

ロータリー・クラブと同様に RI による「標準インターアクト・クラブ定款」と「標準インターアクト・クラブ細則」によってクラブの運営が行われています。その標準 IAC 定款第 3 条に提唱者として、①本 IAC 提唱者はロータリー・クラブであ

提唱者は、最小限 5 名のロータリアンによりなる委員会により、本 IAC 活動、計画、方針の全てにわたり指導統制を行なうものとする。本 IAC 存続は、提唱ロータリー・クラブが積極的に直接参加を継続するか否かによるものである。女子のみで構成されるクラブの場合は、委員会にもまた、1 名または数名の女性が職権上の委員として含まなければならない。②本クラブは、提唱ロータリークラブの一部ではない。また、本クラブないし会員は、提唱ロータリークラブに対していかなる権利も特典も持つものではない。適切であれば、ロータリアンは認定状、メダル、ピン、インターアクトの記章入りシールをもってインターアクターを表彰するよう奨励されている (ロータリー章典 41.010.)。

クラブの会費は自分たちで出して、自主的に運営しています。ロータリー・クラブは IAC を提唱し、指導と協力をしておりますが、先にも述べました様に RC と IAC は互いに独立していますが、共同で奉仕活動を行うことがより効果的あるといえます。

IAC 会員 (インターアクター) はロータリー家族への仲間入りの始まりであり、将来ロータリアンになる可能性があります。

ロータリーと同じように、地区インターアクト年次大会やインターアクト指導者講習会がありますし、具体的な奉仕活動例としては清掃、環境保全、高齢者ホーム訪問、身体障害者施設訪問、献血運動、貧しい人々への募金活動、薬物への認識を高める運動、ロータリー・クラブでの卓話、国外のインターアクターと交換をし、活動を共にすることで、他の文化を知りますことも出来ます。

この IAC 週間は、1962 年の世界最初のインターアクト・クラブの創立を記念する活動を提唱ロータリー・クラブと一緒に行うようにすすめられています。

新潟明訓高校 IAC は、今年度の活動計画として「他人への思いやりの醸成」と「地域活動」として「愛の献血運動キャンペーン」を行なう予定です。提唱クラブとして共に活動したいと存じます。活動計画の詳細は改めて IA 委員会よりご報告をいただく予定です。

(3) ロータリーの友紹介 (吉田 和正広報委員)

(4) 会員スピーチ

「新潟ロータリークラブ初代会長 本島一郎の話」

新潟マテリアル㈱代表取締役社長 加賀田 亮一君

(加賀田 亮一君は本島一郎氏のお孫さん)

ホームページを更新致しました!

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

12月7日は「年次総会」です

新潟ロータリークラブ細則第1第3節及び4節により次々年度会長並びに次年度理事会メンバーの承認

役員 次年度会長

役員 次々年度会長 (次年度会長エレクト)

役員 次年度副会長 (クラブ奉仕A委員長)

役員 // 幹事

役員 // 会計

役員 // S.A.A.

役員 // 直前会長

理事 // クラブ奉仕B委員長

理事 // 職業奉仕大委員長

理事 // 社会奉仕大委員長

理事 // 国際奉仕大委員長

理事 // 新世代奉仕大委員長

理事 // 副幹事

※次年度理事会は選任された役員7名、理事6名で構成されます。

12月第1例会の午後1時ころより
「年次総会」、1時30分終了予定です。

11月16日の例会予定

会員スピーチ

「人のためにこそ、コンクリートを」

一より確かな社会資本整備に向けて

丸運建設㈱代表取締役社長 小田 等君